

シバー浜松

令和5年

9月

第121号

題字：青嶋和芳会員(天竜事務所)

一から技術を学び

よろこびに変える

植木会員募集中！
P.4に関連記事掲載

目次

- 第70回定時総会・・・P.2
- 職場訪問……………P.4
- 会員のひろば…………P.5
- 安全就業推進員・・・P.6

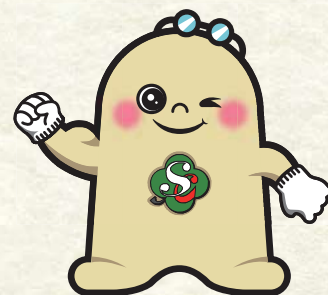


第70回定時総会開催

公益社団法人浜松市シルバー人材センター第70回定時総会が6月16日(金)、午後1時30分から浜松市福祉交流センター4階「小ホール」にて開催されました。

書面表決書提出者を含む3,249名の出席(当日出席者49名、書面表決書提出者3,200名)により総会は成立し、「令和4年度事業報告」など3件の報告と「令和4年度決算報告」など2件の議案が審議され、いずれも原案通り可決または承認されました。

また、定時総会終了後に開催された臨時理事会では、常務理事に大橋臣夫理事が選任され、就任いたしました。



○定時総会 議事内容

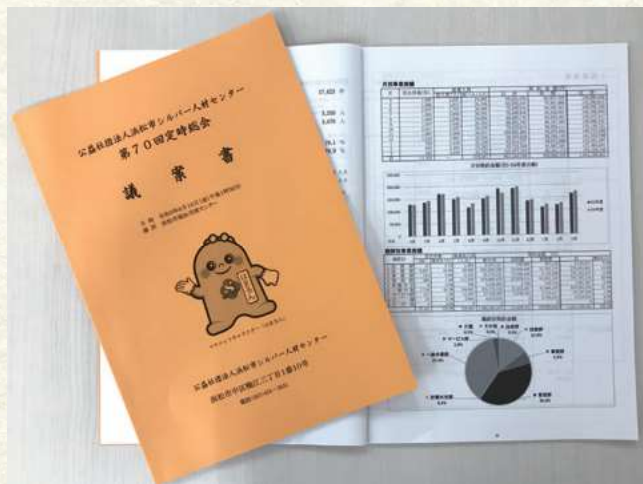
- 報告第1号 令和4年度事業報告について
- 議案第1号 令和4年度決算報告について

監査報告

- 報告第2号 令和5年度事業計画について
- 報告第3号 令和5年度収支予算について
- 議案第2号 理事2名の選任について

○新任役員

- 常務理事兼事務局長 大橋 臣夫
- 理事 宮本 義治



【新任あいさつ】

常務理事兼事務局長 大橋 臣夫



会員の皆様方におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。
この度、6月16日付で、当センターの常務理事兼事務局長に就任いたしました大橋臣夫(おおはしたみお)でございます。

皆様も御承知のとおり、新型コロナウイルス感染症は、感染症法上の位置づけが2類から5類に移行し、日常生活もコロナ禍前に戻りつつあります。しかしながら、未だ予断を許さない状況が続いておりますので、会員の皆様方におかれましては、くれぐれも感染対策をしっかりと施していただきたいと存じます。

さて、我が国は、高齢化がますます進行し、当センターにおきましても同様の状況であります。新規入会者は60歳代後半層の割合が減少する一方、70歳代前半層が増加しており、さらに、企業等の定年延長が進んでいけば、会員の年齢はますます上がっていくことが予想されます。

また、会員数はコロナ禍以前に比べ大きく減少しましたが、現在は、出張入会説明会等の効果もあり、徐々にではありますが増加しております。第5次5ヶ年計画にもあります「会員の増強と育成」を達成するためにも、知恵を絞って会員拡大に努めていきたいと存じます。

このようにセンターを取り巻く環境は大変厳しい状況ではありますが、センターの発展、また、会員の皆様安心して活動できる環境づくりのために職員とともに精一杯努めてまいりますので、御指導、御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



【退任あいさつ】

前常務理事兼事務局長 高田 勝弘

令和3年6月から2年間、事務局長を務めさせていただきました。この間、皆様に賜りましたご厚情に深く感謝申し上げます。

コロナ禍の長いトンネルを抜け出し、我がセンターも昨年度には設立40周年の節目を迎え、新しくマスコットキャラクター「はまるん」も誕生いたしました。

2年間で特に印象に残っているのは、長年の課題である「事故ゼロ」への取組です。とりわけ草刈り業務における飛び石事故を無くすことにおいては、安全就業推進員を新たに設置し、安全管理委員の皆様と共に使用器具等の検証を進めてまいりました。成果が数字で表れるには時間がかかりますが、今後の5ヶ年計画のなかで、事故が減少し安心安全な就業につながっていくものと期待してやみません。

最後に、センターの就業を通じて、会員の皆様生き生きと過ごしていただけることを心から願い、退任の挨拶とさせていただきます。





植木剪定の作業を取材

浜松事務所では、植木班が54班あり、144名の会員が年間約5800件の植木剪定の作業を行っています。今回はそのうちの一つ、西区の青島班に職場訪問しました。青島班では、リーダーの青島繁造会員と女性を含めて4名の会員が所属しています。今回は、青島会員と清水恵士会員にお話を伺いました。

1. シルバー人材センターで 植木班に加入したきっかけは？

先輩会員から経験がなくてもできると話を聞き、また、手に職をつけたり技術を高めていけたりすることに魅力を感じ、やってみようと思った。

2. この仕事のやりがいや励みは何ですか？

お客様から「うっそうとしていた植木が綺麗になった」「すっきりして気持ち良くなった」と喜んでもらった時にやりがいを感じる。

3. 植木の仕事におけるスキルアップについて 教えてください。

班のリーダーが切り方や整え方を教えてくれる。木の種類によって手入れの仕方は異なるので、作業しながら身に付けていく。とにかく見栄えが良く、すっきりと綺麗な庭になったかどうかで決まるので、その技術を高めている。

4. グループで仕事をやるうえで、 工夫していることはありますか？

新しく植木班に加入してくれる人には技術的なことも含めて植木班で仕事をする楽しさを感じてもらえるようにしている。



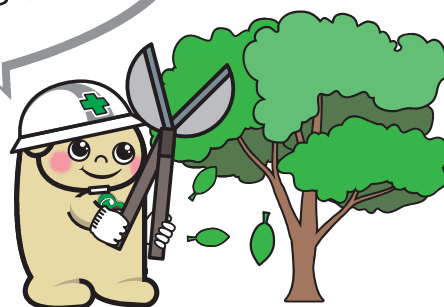
植木剪定作業を行う清水会員(左)と青島会員(右)



会報編集委員と青島班

6月の末とはいえ、とても暑い中、快く取材に応じていただきました。植木剪定作業は、技術とセンスが求められます。見栄えの良い剪定を心がけながら、生き生きと就業する青島班のお姿を拝見することができました。

初心者でも大丈夫!!
みんなも一緒にやりましょう!!



会員の ひろば

趣味紹介

～会員インタビュー～

天竜事務所 鈴木 清三 会員

《会員の紹介・趣味は?》

鈴木会員は、平成21年にシルバー人材センターに入会し、15年目を迎える大ベテランで除草作業や植木剪定業務に従事しています。

今回は、山野草を育てているとお聞きし、編集委員3名でご自宅を訪問しました。世間では、NHKの朝ドラで「らんまん」が放映されていることもあり、山野草を見せていただくことを楽しみに伺いました。



《はじめたきっかけは?》

自宅は天竜川の支流で、鮎釣りやキャンパーで賑わう気田川のほとり。周辺は秋葉山に連なる山に囲まれ、子どものころは山や川を駆け回っていました。山が大好きで、大自然に自生する山野草に興味を持ち、40年くらい前から少しずつ育て始めました。

《大変なことは?》

山野草は、山や野原に自生する、あるいは高山の気温の涼しいところで太陽を浴びながら生育するという野生植物です。山野草が育つ環境を作ったり、毎日欠かさず水をあげたり、また、2～3年に1度は植え替えを行うなど、毎日山野草と向き合い育てていくことが大変であり、また楽しみでもあります。

《育てている山野草は?》

山野草は、知人や友人から譲り受けたものや旅行に出かけた際、朝市等で珍しい山野草を見つけては購入し、増やしてきました。

今では、ビニールハウスや庭で、ユリやランなど千鉢を超える山野草を育て、なかには、「八重咲レンゲショウマ」という近年発見された貴重な花もあります。

《これからの夢は?》

山野草を育てて40年余が経過しましたが、まだまだ国内には多くの見たことのない山野草があります。これからも自然の中で生育するいろいろな山野草に目を向け、少しでも多くの山野草を育てていくことができればと思います。



今日も一日ご安全に!! 安全就業推進員

1.石トバサーズ(刈刃)の取り扱い講習会の開催

当センターにおきましては、機械刈り除草作業において飛び石事故が減少しないため、飛び石が起きにくいといわれている「石トバサーズ」という変わった商品名の刈刃を本年度から斡旋することになりました。

刈刃の形状が従来のものと大きく変わっているため、メーカーに依頼し、去る5月24日(水)、25日(木)の2日間、午前、午後に場所を移して浜松、北区、浜北、天竜の4会場で講習会を開催し、合計54名の会員に参加していただきました。

講師からは、「刈払機の基本的な作業、石トバサーズの刃の特性や刃の研磨の方法など」の講義がありました。

参加者からは「疑問に思っていた研磨の方法も理解できた。早速試してみたい。」また、「石トバサーズといえども石を飛ばす可能性はある。正しい作業方法で飛び石事故を絶対起こさないようにしたい。」と心強く決意を語っていただきました。

なお、石トバサーズは、ホームセンターや作業用具販売店では扱っていません。購入ご希望の方は、所属事務所にお問い合わせください。



刈刃：石トバサーズ



天竜会場の講習風景

2.事故の状況 4月から7月まで

傷害事故

事故内容	件数
転倒	9
ハチ・毛虫刺傷	4
自転車転倒	2
交通事故	2
その他	4
計	21



賠償事故

業務内容	件数
除草(機械刈り)	4
カート回収	1
計	5



3.毒を持つ庭木にご注意

「美しいバラにはトゲがある」ということわざがありますが、美しい庭木の中でもトゲならぬ毒を持つものがあります。その代表的なものを紹介します。特に植木作業に就業する会員さんは注意してください。

【シャクナゲ(石楠花)】

葉はロドトキシンという痙攣性(けいれんせい)の有毒物質を含み、誤食すると運動麻痺や呼吸不全を引き起こすこともあります。



【アジサイ(紫陽花)】

葉の形は大葉と似ているため注意が必要です。誤食すると腹痛、嘔吐、めまいを引き起こすこともあります。



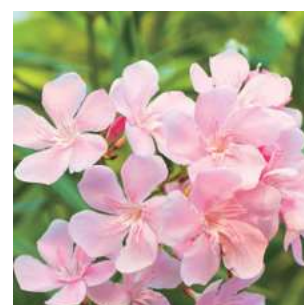
【アセビ(馬酔木)】

葉を誤食すると嘔吐や痙攣といった症状が起き、花で作った蜂蜜で中毒を起こした例もあります。



【キョウチクトウ(夾竹桃)】

枝、花、葉にオレアドリリンという毒を含み、誤食すると頭痛、嘔吐、下痢、意識障害、幻覚、心臓麻痺を起こし、死に至ることもあります。



シャクナゲ、アジサイ、アセビは、庭木として一般的に植えられていますので、取り扱いには十分注意してください。

参考：庭木図鑑 植木ペディア
(<https://www.uekipedia.jp/>)



事務局だより

区の再編に伴う対応について

浜松市は2024(令和6)年1月1日に行政区が7区から3区に変わります。

当センターの対応としましては、年度替わりとなる令和6年4月1日より現浜北事務所(北区支所)所属の三方原地区(初生町、三方原町、東三方町、豊岡町、三幸町、大原町、根洗町)の会員の方は、現浜松事務所の所属となります。

事務所の新しい名称等の詳しい内容は、次号の会報「シルバー浜松」の紙面でお知らせいたします。

地域連絡会について

今年度においても地域連絡会の開催はいたしません。何卒ご理解のほどよろしくお願いたします。

作品募集中

絵画・手芸・写真など、会員の皆さまの趣味の作品を掲載させていただきます。

作品掲載を希望される方は、所属事務所にご連絡をお願いします。

会員の「声」募集中

会員の皆さまから、会報へ掲載する記事を募集します。

- 会報を読んだ感想
- 旅行などの体験記
- 日頃思っていることなど、
テーマは自由。

所属事務所にご連絡をお願いします。

会員の現状

令和5年9月1日現在

浜松事務所	2,490名
浜北事務所	1,294名
天竜事務所	473名
合計	4,257名

編集後記

今年も月日が経過し、はや初秋となりました。皆さんも暑さと戦う毎日を送っていることと思います。

年を追うごとに規模が大きくなる集中豪雨による川の氾濫や土砂災害などの自然災害が増加しています。皆さんはこのような災害に備え、非常持ち出し等の準備はしていますか?日頃から備えをしておきたいものです。

今年は、新型コロナウイルスにより昨年まで中止されていた各種行事が数多くの自治体で例年通り行われ、賑わいを取り戻しつつある模様です。

今後も、皆さん健康に充分留意し頑張りましょう。

会報編集委員 内山 武彦



令和5年(2023年)9月

発行:

公益社団法人 浜松市シルバー人材センター
〒432-8023 浜松市中区鴨江三丁目1-10

ホームページ

<https://hamamatu-sjc.com/>

スマートフォン等で読み込んでください。

